

マネージャーレポート 23 12/17 U18 リーグ戦
vs 大東文化大学第一高等学校



大東文化大学第一高校は、すぐドライブして中に入るといった場面が多かったです。その時に本校がファウルをもらっていました。ディフェンスの戻りが速く、本校の速攻がうまくいきませんでした。ディフェンスも本校がすきを作れば、すぐにダブルチームやグットディフェンスなどをしてきてボールを取っていました。

本校は、ディフェンスがうまくつけず、バックカットをやられている場面が多かったです。ディフェンスの戻り、オフェンスの戻りが遅く、相手の速攻も取られてしまうし自分たちのシュートチャンスのときも戻りが遅く、うまくいかなかった場面が多かったです。オフェンスの時に戻りが遅いと、すぐ相手がダブルチームなどのプレッシャーをかけてくるので気をつけたいです。また、ローテーションがうまくできておらず、コート内のコミュニケーションが足りていないと思いました。チェックをしてボールマンを見失わないようにした方がいいと思いました。3クォーターではコミュニケーションがうまくとれてきてローテーションがいつも通りに戻ってきたのですが、シュート率が悪く流れに乗れませんでした。また、オフェンスリバウンドに飛び込めていなくて、相手チームに取られるという場面が多かったです。

しかし、カットインをおこなっている場面が多く、そこで点数を取っていました。後半は粘り強いディフェンスができていました。相手の24秒計が5秒以下になり相手が焦ってシュートを打って外すという場面が多く、相手のシュートチャンスを奪っていきました。そのリバウンドもしっかり取っていたのでよかったです。今回は、ディフェンス、オフェンスの戻りが遅いことやリバウンドがあまり取れていないということが課題でした。本校はディフェンスがとても良く、グットディフェンスする場面が多いため戻りが遅いとそれを発揮できる場面がなくなってしまいます。それを改善するために練習中に戻りを速くする意識を高めたいと思います。